

三笠産業

発行所
東京都千代田区錦糸町1-4-3
三笠産業株式会社
電話 東京 (292) 1411 大代表
テレックス 222-4607
郵便番号 101
PR旬報 年4回発行



太平洋の日の出、犬吠崎にて、 撮影 穴原 博 (J・P・S)



謹賀新年

三笠産業株式会社

取締役社長 京谷達也

謹んで新春のお慶びを申し上げます。皆さまにはお揃いで新しい年をお迎えになられたことと存じます。旧年中は三笠の製品をご愛用賜り心から御礼申し上げます。旧年中は三笠の製品をご愛用賜り心から御礼申し上げます。旧年中は三笠の製品をご愛用賜り心から御礼申し上げます。

昨年発表致しました、前後進型コンパクターMVCR85は、予想を上回る評判で、品薄のため、ご迷惑をおかけした向もございました。さて、長い間の懸案でございました春日部工場の整備拡充計画も漸く目鼻がつき、今年の夏の初め頃には、目下建設中の新しい工場に移転。納期の短縮に努め、ご要望にお応えし得る生産体制を整えます。新しい年を迎える度に、今年こそはの決意に燃え、努力を重ね一年が過ぎ、ふり返って反省を重ね、再び意を新たに仕掛けるのです。私達は、かつて経験したことのない二十一世紀に向けての技術革新、目まぐるしいばかりの大きな変革期の中におります。それにどう対応してゆくか、これからの発展のカギとして、はつきりとした目標を持ち、企画を樹て、開発を行うのは当然のことです。省力化に更に役立たせ遠隔操作など、我々の小型建設機械に取入れてゆくことのできる技術力の養成が急務ではないかと考えます。近い将来これらを採用したものが出現する時が必ず参ると思っています。

昨年秋、リース・レンタル関係の有力なメンバーにより、三笠レンタル会社が設立されました。三笠産業はこの会を皆様方との相互の利益と発展に役立たせたいと考え、当初は関東・東海・甲信越の地域内に於ける連繫を緊密にするべく、役員の方々のご協力を得て、早速に活動を開始いたしました。差し当り、サービスマンの技術研修など、実際面で行動する計画を樹てております。また、技術研修については、三笠の営業マンについても、今年からこれを更に徹底して行い、単に商売するだけでなく、皆様のお役に立つ営業展開を致し度いと思っております。

今年、昭和六十年代の幕開けの年。景気の回復は確実に進んでいると言われています。世のなかの景気回復に遅れたとは申せ、牛の歩みに似た甚だゆっくりとしたテンポではあります。雲間から光が洩れてくるような気配であります。今年の干支は丑。焦らず、一歩づつ確かな足どりで、歩んでゆき度いと思っております。今年も三笠産業にご声援を賜りますようお願い申し上げます。

三笠産業 春日部工場 新工場の建設に着手

春日部市豊野工業団地にて 十一月二十四日地鎮祭挙行政

三笠の主力製品プレート、振動ローラー、カッター等を生産している春日部工場は、この程春日部市豊野工業団地に新工場を建設するため、昭和五十九年十一月二十四日大安吉日を卜し、関係の方々をお招きして地鎮祭を執り行った。

春日部工場は昭和三十七年東京の亀戸から現在の地へ移ったが、埼玉県東部の春日部市は都心から約35km、工場新設当時まわりに点在した田圃もいつしか埋立てられ、春日部市の周辺はいまや首都圏のベッドタウンと化し、住宅地のなかに工場が在ると言う形となつてしまつた。静かな生活環境を保つ計画的な都市づくりを行うため、市当局では同市豊野町に工業団地を造成、市内に混在している工場等の公害問題の解消を図ろうとして、ここに移動させる計画がたてられた。この計画ならびに事業は中小企業高度化事業



所をはじめ、出張所の設計を手がけられた渡辺建築事務所。渡辺所長の発案に依るものである。L字形の一方の棟は二階建て、一階の半分が事務所、残りが材料倉庫と飯金ならびに塗装工場。二階は、事務所の真上に応接室、食堂等を配置。残り半分のスペースが一階とはリフトで結ばれる。他方の棟は機械・仕上・組立工場。天井にはクレーンを設置。ここから製品が出荷されるのである。

地鎮祭は当地の八幡神社神田神官に依り厳かに執り行われ、鉄入之儀式は鎌を京谷社長、鉄を馬上設計、最後に鋤と斧の参列者代表が玉串を奉典、このあと神官の音頭で無事竣工を祈つて一同で乾盃。滞りなく地鎮祭の式典は終了した。

工事は早速十一月末から始められ、初冬の野づらに太く長いコンクリートパイプを打ち込む音が響き渡つた。新しい春日部工場は遅くとも初夏の頃には操業を始める予定である。

（鉄入の儀式を行う京谷社長）

助成制度に基づき設立された協同組合により推進され、春日部工場もこれに加わり、長い年月をかけ建設計画が練られ、

（工事の無事を祈り乾杯）

（左から二人目長谷川工場長）

馬山建築設計事務所が設計、阪和興業が施工を請負うこととなり、皆さんのご協力を得て漸く建設に着手する段階にまで漕ぎつけることができ、この日午後一時から地鎮祭を迎える運びとなつたのである。

ちよつとこの日は市制施行三十周年の祝賀と、市内を流れる古利根川に架けられた公園橋の渡り初めなどのおめでたいことが重なり、花火の音もはるかに聞こえる。

春日部工場を新設する豊野団地内の敷地面積は九九一七㎡、工場の規模は二九二〇㎡。ここに春日部市豊野町二二二六に二に新工場が完成するのは当初の計画では早春の頃を予定されていた。

ここでちよつと新しく建設される春日部工場の概要についてふれてみる。建物全体の形は、ちよつとL字になっている。

Lの一辺は幅22m長さ44mで構成。この二つの棟を接いで生産効率の高い工場に仕上げようという狙いである。この基本構想は、三笠産業の研究

（音高らかに建設が開始された）

埋戻し輾圧に表層仕上げに 各地で活躍

前後進型コンパクターR85型

昨年の秋から発売になったMVC-R85型は、これを待ちかねていたかのように、注文が殺到し、引張りだこの有様で、一時的に品薄の状態となったところも。MVC-R85型は300型・200型・100型の前後進型コンパクターシリーズの一つである。しかし、R85型がシリーズ中の他型式と際立っているのは、基礎輾圧を目的としたソイル向。舗装仕上のアスファルト向の二つの異なった仕様がある、と言ったことが基礎輾圧を主とした他の型式と異なる点である。振幅を大きく採ったソイル向(基礎輾圧用)。高振幅微振の振動アスファルト向。起振装置は二種類用意され、輾圧盤も同様に幅の狭い330mmと、400mmに広げられたものがあり、前者はソイル向である。目的に合うよう、細い配慮のされたMVC-R85型コンパクターは、前後進機構と相まって、新時代の締固め機械として各地で活躍を始めた。

盛岡の市街地に向けて五分程走ると盛岡市前九年二丁目。ここが高架建設現場さんの下水道の幹線管設置工事現場。頭上を東北新幹線が通っている。この現場でR85型が使われているのだ。早速現場の方に作業の様子をお尋ねした。先づ、いちばんR85型の良いところは、いままでのプレートコンパクターでは締固めることのできなかった狭い場所でも充分に締固めができて、更に矢板の凹んでいる部分

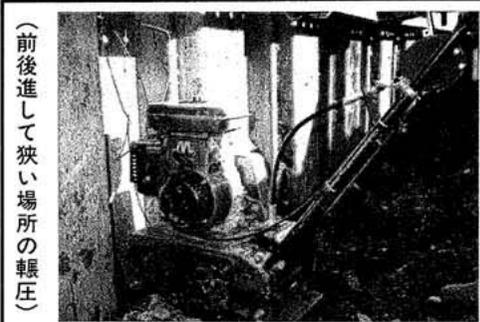
の幅がちょうど33cm。この凹みのなかまで、前後進を繰り返して締固められるのはR85型ならではのことである。作業も楽になら、効率もあがった。下水道工事の現場には最適な機械だ。とおほめの言葉まで頂いたのは恐縮した。

この作業現場は、東北新幹線の高架の下に沿った側道に、全長405mにわたり直径約1.6mの下水道の幹線になる管を埋設する工事である。4mの深さに掘削された溝内で、碎石を撤厚30cm毎にR85型で締固められてゆく。レーバの操作だけで前後進するコンパクターは、想像以上に狭いところの作業では便利なのである。使ってみてはじめてその良さが判った。いままで前後進型コンパクターが出なかったことが不思議だ。こんなに良い機械だから、三笠のPR次第で、かなりの需要が見込めると助まされた。

今回のR85型舗装現場は兵庫県の有力デベロッパー、ソイ産業(株)さん(姫路市)のお取引先である興陽建設さんでご利用されている現場である。

現場は兵庫県赤松郡山崎町の国道29号線(因幡街道)と29号線沿いの歩道の補修工事である。国道の工事はローラーが使用出来るため、ローラーが主体であったが、歩道の場合には車乗り入れのために傾斜があるのでローラーが使用出来ずR85型だけで行った。

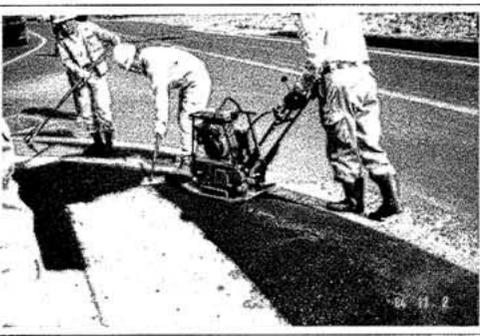
興陽建設さんの話としては、特にこの現場としては前後進出来



(前後進して狭い場所の輾圧)



(スロープの仕上げもパツチリ)



(排水して表層締固め)

熊谷市土地計画整理東部事務所による、行田駅前地区の区画整理に伴う市道の舗装工事が行われている。十二月五日、加藤組さんが散水装置付のR85型を、アスファルトの仕上げ輾圧に使っているところを見た。厚さ4cmに敷均された密粒度アスコンを、ロードローラーが締固め、表層が仕上げられてゆく。R85型は前後進型の特性を生かし、



(排水して表層締固め)

使われている。この他に狭い場所の舗装作業などがR85型の主な用途である。そもそも、このような現場で使うことを目的として前後進型コンパクターR85型を購入された。

前後進のレーバを操作すると、これと連動して、前進のときは輾圧盤の前から、後進のときは後のパイプから水が出る、散水装置のカラクリに加藤組の社長さんは感心していた。

緑石にぎりぎりの近くまでを締固めるとき、コンパクターの機体が緑石に接触しても、緑石に傷をつけないようなプロテクタ!。こんなものができればよいが。現場ならではの意見も承った。

東販一課 木村記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

電話ケーブルやガス管または上下水道等の埋設工事専用の埋戻し輾圧作業機が開発された。溝の底深く設置されたパイプの埋戻し輾圧作業を溝のなかに入らず、地表でリモコンコントロールできるリモコンドライブのプレートコンパクターは、普通のコンパクターのようなハンドヘルドで、全高が僅か253mmと大へん低くできているので溝内の切梁の下をくぐりぬけるのが容易にできる。狭い溝内で身が屈め、エンジンの排気ガスに悩まされることから解放され、安全な作業ができるのである。このコンパクターに使われているモーターは、両端から出ている

東販一課 木村記

電話ケーブルやガス管または上下水道等の埋設工事専用の埋戻し輾圧作業機が開発された。溝の底深く設置されたパイプの埋戻し輾圧作業を溝のなかに入らず、地表でリモコンコントロールできるリモコンドライブのプレートコンパクターは、普通のコンパクターのようなハンドヘルドで、全高が僅か253mmと大へん低くできているので溝内の切梁の下をくぐりぬけるのが容易にできる。狭い溝内で身が屈め、エンジンの排気ガスに悩まされることから解放され、安全な作業ができるのである。このコンパクターに使われているモーターは、両端から出ている

軸に偏心振子が取り付けられていて、高周波モーター自体が起振装置となっている。高周波モーターの回転方向を切換えてコンパクターを前進または後進させることができる。これらの操作は言うまでもなく手許のスイッチによるリモコンコントロールである。高周波エンジンゼネレーターを移動電源とし、230Hzの高周波電源をモーターに供給する。この高周波モーターは普通の二極モーターの二倍近い高速回転で強力な締固め能力を発揮する。回転数を大きくとり遠心力を稼いでいるので、全体を小ぶりに抑え、重量の軽減にも繋がっている。更に見逃すことのできない重要な点は、高周波エンジンゼネレーターが発生する電圧が48Vと言う低い安全な電圧であり、湿気の多い場所でも安心して作業ができることである。多年に亘り締固め機械を手がけた技術的蓄積と高周波バイプレーターで培われたノウハウの結合がMVC-M60R型高周波電動コンパクターである。

熊本

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で最初の高周波電動コンパクターの作業試験が、九月二十七日に春原建設さんの現場で行なわれた。上田市下水道整備事業が同市水道課によりすすめられている。国道十八号線から入った緑ヶ丘地区の下水道の枝線の新設する工事現場がこの日の実験場所となつた。地表から4m程掘り下げられた溝の底に碎石を薄く撤く。高周波電動コンパクターを使って、碎石を締固めて、その後山砂を撤き塩ビの下水道管を敷設。再び山砂が撤かれ、締固めると、下水道管の埋設が終了。狭い溝を横切るように切梁が無数に入っている。機械力を使って締固めたいのだが、こうゆう場所ではそれも適わず、いままでへん努力を要する仕事であった。高周波電動コンパクターは、全高30cm以下の締固め機械でなく

熊本



熊本

昨年十一月十四日(水)、十五日(木)の両日、熊本県御船町の電話工事協会九州支部訓練所で、

熊本

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で最初の高周波電動コンパクターの作業試験が、九月二十七日に春原建設さんの現場で行なわれた。上田市下水道整備事業が同市水道課によりすすめられている。国道十八号線から入った緑ヶ丘地区の下水道の枝線の新設する工事現場がこの日の実験場所となつた。地表から4m程掘り下げられた溝の底に碎石を薄く撤く。高周波電動コンパクターを使って、碎石を締固めて、その後山砂を撤き塩ビの下水道管を敷設。再び山砂が撤かれ、締固めると、下水道管の埋設が終了。狭い溝を横切るように切梁が無数に入っている。機械力を使って締固めたいのだが、こうゆう場所ではそれも適わず、いままでへん努力を要する仕事であった。高周波電動コンパクターは、全高30cm以下の締固め機械でなく

熊本

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

掘削構内に入らないで作業する管路建設工法の通信ケーブル敷設工事としては、中部地区で初めて高周波電動プレートによる作業テストが、昭和五十九年十二月五日(水)、日本電信電話公社、日本電話施設さん立合で名古屋市内の現場にて実施された。地表より約1.5m程掘り下げられた溝に対し、今回は電設管を下側は二本、上側は一本敷設し、山砂を入れる。管と管の間はロングハンドル付のバイプロタンク(管周辺締固め機)にて念入りに締固めを行う。その上から山砂を約30cm入れ地表よりのリモコンコントロールにより、高周波電動プレートで切梁の下をくぐらせながら前後進させ輾圧を行った。特に今迄は切梁の下をくぐらせ、輾圧する機械がなかっただけに、関係者に注目され、作業テストは成功のうちを終了した。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている現場が本日の実験場所。椿建設さんでは、現在、三笠の前後進型コンパクター300G型とR85型を併用して工事をしているが、切梁の下をくぐり抜け、効率よく締固める機械を、とのご要望が、御二さんの開催した展示会であり、早速この日、同社長野営業所の営業マン関口氏との同行が実現した。

深さ2m程の溝底に置かれた二本のパイプを山砂で埋め、これを高周波電動コンパクターで締固める。撤厚30cmの山砂は見事に締まる。前後進のコントロール、方向制御すべて遠隔操作で、満足された様子。この上に更に二本パイプが設置され、再び輾圧。作業はスムーズに進行。溝内作業の安全化が急がれている昨今、この種のコンパクターの必要性が増大しているときでもあり、高周波電動コンパクターの作業をVTRで、関連する方面にも紹介し、検討を進めるとの由。何分にも、全く新しい機構の機械のこと故、今後益々注目されるものと考え。

東販一課 平田記

溝内作業をリモコンで

MVC-M60R型登場

長野県内で、電々関係の工事を主になさっている椿建設(株)さん(長野市)の現場を使って、十二月十三日高周波電動コンパクターのデモを行った。

長野県北部の信濃町で、電話ケーブルの埋設工事を行っている

建設機械展示会 (大阪展) 盛大に開催される

日本建設機械化協会主催の建設機械展示会が六年ぶりに六十数社のメーカー、商社の協賛で十月十七日(木)から二十一日(月)までの五日間、大阪市住之江区南港南「フェリーターミナル前広場」に於いて盛大に開催された。ここ近畿地方に於いては、永年の懸案であった関西新空港をはじめ、第二京阪バイパスなどの大型建設工事が実施に移されようとしており、二十一世紀に向い飛躍する時にあたつての展示会であり、我三笠産業をはじめ各メーカー共鋭意出品しPRにつとめた。三笠の展示場に於いては、新しいポスターのイメージの様に「地球が仕事の相手」をキャッチフレーズに、ユーザー、ディーラーのニーズに合った幅広い商品を出品し、多数の御来場を仰いだ。中でも人気を集めたのは、世界で一番軽いMVC-R85型(85kg)の前後進バイプロコンパクターとオイルバス式のMT-65型タンピングランナーで、特にR85型は舗装、電設関係、レンタル業者の方々に注目された。この展示会を通じ販売店、レンタル業者及びユーザーの皆様方に三笠の誠意とやる気を見て頂けた事は大きな成果であり、非常に有意義な展示会でありました。

十月十七日(木)
午前十時、出展各社及び関係者によって時々小雨の降る中で大阪建設機械展示会の幕開けとなりました。

午後には雨もあがって晴間がのぞくという、まずまずの初日でありました。

三笠の展示場は正面入口の真正面に在り、広い会場内でも多数的にお客様の目を引いていた。その中でも、実演機の新製品MVC-R85前後進バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジン高周波エンジンセネレーター等、熱心に御覧になられると同時に我々社員にも数多くの質問、貴重な御意見が寄せられました。これらの御意見を今後の三笠製品に生かして、より御愛顧頂ける様にしたいと思っております。



十月十九日(土)
本日に丁度中日に當るが、天候の方は、朝から曇りがちで途中小雨もあり、肌寒い日であった。やはり来年度関西新空港着工の予定でもあり、どの展示会でも重機指向のお客様が多い中で、今回の三笠の小間は正面入口を入って真

正面と場所的にも良いところで、毎日大勢のお客様が見えられた。大阪市内はもとより、遠く四国、島根等の各代理店の方々を始めとして、各地の建設省関係、電話関係、大手セネコン関係の方々のご来場があった。

三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十八日(木)
建機展二日目、心配していた前日の雨も上がり、青空が広がる暖かい一日となった。

三笠の展示場は正面入口の真正面に在り、広い会場内でも多数的にお客様の目を引いていた。その中でも、実演機の新製品MVC-R85前後進バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等、熱心に御覧になられると同時に我々社員にも数多くの質問、貴重な御意見が寄せられました。これらの御意見を今後の三笠製品に生かして、より御愛顧頂ける様にしたいと思っております。

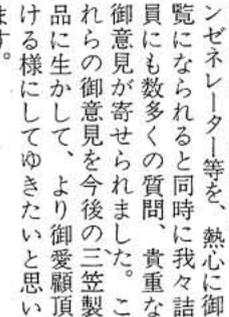
三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十九日(土)
本日に丁度中日に當るが、天候の方は、朝から曇りがちで途中小雨もあり、肌寒い日であった。やはり来年度関西新空港着工の予定でもあり、どの展示会でも重機指向のお客様が多い中で、今回の三笠の小間は正面入口を入って真

正面と場所的にも良いところで、毎日大勢のお客様が見えられた。大阪市内はもとより、遠く四国、島根等の各代理店の方々を始めとして、各地の建設省関係、電話関係、大手セネコン関係の方々のご来場があった。

三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十八日(木)
建機展二日目、心配していた前日の雨も上がり、青空が広がる暖かい一日となった。

三笠の展示場は正面入口の真正面に在り、広い会場内でも多数的にお客様の目を引いていた。その中でも、実演機の新製品MVC-R85前後進バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等、熱心に御覧になられると同時に我々社員にも数多くの質問、貴重な御意見が寄せられました。これらの御意見を今後の三笠製品に生かして、より御愛顧頂ける様にしたいと思っております。

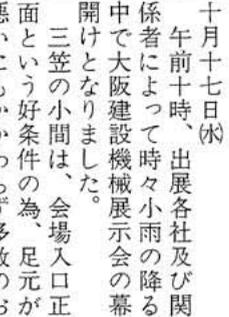
三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十九日(土)
本日に丁度中日に當るが、天候の方は、朝から曇りがちで途中小雨もあり、肌寒い日であった。やはり来年度関西新空港着工の予定でもあり、どの展示会でも重機指向のお客様が多い中で、今回の三笠の小間は正面入口を入って真

正面と場所的にも良いところで、毎日大勢のお客様が見えられた。大阪市内はもとより、遠く四国、島根等の各代理店の方々を始めとして、各地の建設省関係、電話関係、大手セネコン関係の方々のご来場があった。

三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十八日(木)
建機展二日目、心配していた前日の雨も上がり、青空が広がる暖かい一日となった。

三笠の展示場は正面入口の真正面に在り、広い会場内でも多数的にお客様の目を引いていた。その中でも、実演機の新製品MVC-R85前後進バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等、熱心に御覧になられると同時に我々社員にも数多くの質問、貴重な御意見が寄せられました。これらの御意見を今後の三笠製品に生かして、より御愛顧頂ける様にしたいと思っております。

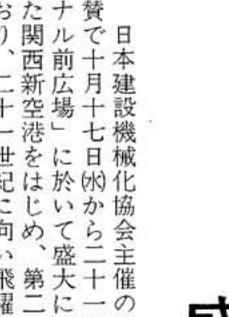
三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十九日(土)
本日に丁度中日に當るが、天候の方は、朝から曇りがちで途中小雨もあり、肌寒い日であった。やはり来年度関西新空港着工の予定でもあり、どの展示会でも重機指向のお客様が多い中で、今回の三笠の小間は正面入口を入って真

正面と場所的にも良いところで、毎日大勢のお客様が見えられた。大阪市内はもとより、遠く四国、島根等の各代理店の方々を始めとして、各地の建設省関係、電話関係、大手セネコン関係の方々のご来場があった。

三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。



十月十八日(木)
建機展二日目、心配していた前日の雨も上がり、青空が広がる暖かい一日となった。

三笠の展示場は正面入口の真正面に在り、広い会場内でも多数的にお客様の目を引いていた。その中でも、実演機の新製品MVC-R85前後進バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等、熱心に御覧になられると同時に我々社員にも数多くの質問、貴重な御意見が寄せられました。これらの御意見を今後の三笠製品に生かして、より御愛顧頂ける様にしたいと思っております。

三笠の小間の最大の呼び名であるコンパクターのシリーズ化として一般のニーズに幅広く応えるべく開発されたR85型前後進コンパクターを路盤用、舗装用と交互に実演を交えながら説明PRし、お客様に充分に高性能ぶりを認識していただき大いに好評を博した。

十月二十日(日)
前夜の雨も朝には上がり、展示会も残すところあと二日となった。残念ながら予報に

十月二十一日(月)
会期中はつきりしない天候の続く中で、日曜日と重なった今日最終日は、暑い程の晴天となり、入場者も七三五〇名を数えた。従来品はさすがにコマシヤルが行き届いてい

反して午後より雨が降り出して来た。しかし雨の降る中、次第に来場者も増え、各メーカーの新製品を熱心に見学されていた。

我が社の展示品は、前面に新製品を強調し、従来品と合わせてなかなかの迫力である。人気はやはり今年の新製品であるMVC-R85型バイプロコンパクター、MT-65型タンピングランナー、MFWG-333型高周波エンジンセネレーター等に集中し、熱心な意見、質問等が数多く寄せられた。いずれも今後の主力製品となり得るだけに、実演、説明に一生懸命な一日であった。

テキン・タス
永井 郁
(画家、連載マンガ忍法猿楽流の作者)

テキン・タス少年に遇つたのはイスタンブールへ入って三日目の朝であった。

ここ数年私がテーマとして「道」の取材に、アジアとヨーロッパを結ぶ「ボスボラス大橋」を写生しようとして早朝にホテルを出た。タクシム広場から見下ろすと眼下の海峡を跨いで目下大橋はアジア大陸へ向って東へ一気に延びていた。丘を下り切った船着場で写生をしていて中年の白人男が「今何時頃になるのか」と近づいて、私が画く絵を眺めながら何やかやと話し始めた。これがきっかけで私は彼ら(後に警察の調査で札付きの三人組で、彼は主犯格と

ターを着込んで、肩から重そうなる商売道具一式を担いでいた。一見して豊かではない彼の家庭が想像できた。しかし垢によこれてはいたが端正な顔立ちと、大きな黒い瞳の美しさは驚く程印象的であった。名前はテキン・タス、年齢は十三歳だと聞いた。外国語はドイツ語とフランス語を少々という事であった。

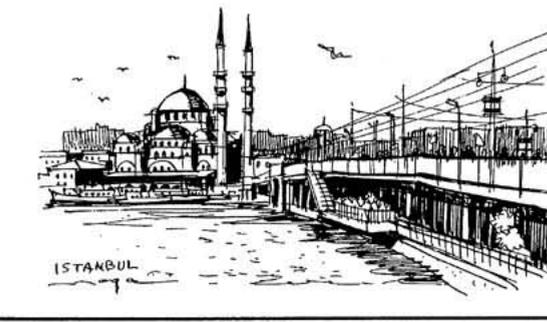
X氏が聞き出したところによると犯人の靴磨きは少年の顔見知りであるが、名前までは解らない様であった。X氏は少年と私を同道してA警察へ出頭した。長い時間をかけてやっと叩き出したタイプの書類を持って、三

ずである。私がそつと差し出した千リラの紙幣を彼はびっくりして頑強に拒んだけれど、私は無理やり彼のよこれたセーターのポケットへ押し込んだ。

翌日も少年はX氏に言われていたものとみえて、今度は手ぶらでやって来てまた私達と行動を共にする事となった。F署へ行けば犯罪者の写真リストがある、と言うのでA署の許可書を持って私と少年の二人はタクシムに向った。いささか疲れた私の気配を察したのか、少年はしきりと自分の瞳と書類を交互に指差して見せた。それは写真さえ見れば私が犯人を見付け出せるから大丈夫だ、と言う懸

今も机の引き出し奥深く大切に秘蔵してあるMALTEPEというタバコの空き袋には100トルコリラと印刷してある。トルコでは決して高級なタバコではなかったけれど、タス少年の稼ぎからしても、いやそれ以上に少年が私に寄せたやさしい思いやりの心を慮るとき、これはトプカプ宮殿の目をみはる宝石の数々のどれ一つよりも高価な私の宝物である。

失った金額は旅を半にした私には高額であったけれど、それにも勝る少年の真心を贈られて涙の出る程の嬉しさの中で万感の想いをこめて握りしめたあの日のテキン・タス少年の掌の感触を私はまたしても思い出す。それは少年には似合わない、カサカサと乾いた働く人の手であった。



杉上建機株式会社

株式会社スギウエ



杉上社長
と新社屋

今、急ピッチで進められている本州と四国を結ぶ世紀の大工事、本四架橋の四国側の拠点、香川を本拠地として、香川、愛媛、高知の三県にわたり、八店を擁し、当地業界のリーダー格として知名度の高い杉上建機株式会社(杉上茂樹社長)、株式会社スギウエ(久保健社長)さん両社の本社が十月十五日、めでたく新築落成されました。

新社屋は高松空港の玄関口に位置し二〇〇〇㎡の敷地に六六〇㎡の瀟洒な二階建の事務所、五〇〇㎡の工場倉庫が隣接し、機能的な設計となっております。目につくのは約五十台の車輛スペースをもった駐車場です。

立地条件に恵まれた新社屋落成を機に益々の御発展を心から



お祈り申し上げます。
(新住所) 高松市林町二六三
三笠建設機械 野崎記

フジヤ機工(株)

創業二十周年及び

諏訪営業所開設一周年を

記念して展示会を開催

我社の長野県の代理店であり設立当時の取引先である、フジヤ機工さん(社長 花岡朗三笠レンタル会長、上伊那郡南箕輪村神子柴七四〇八一)におかれましては、去る十月二十七日(出)二十八日(日)の二日間、創業二十周年並びに諏訪営業所開設一周年を記念して大展示即売会を開催されました。

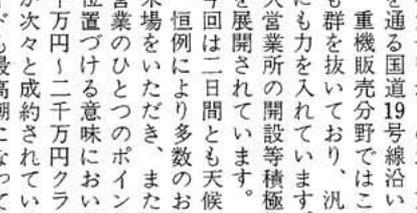
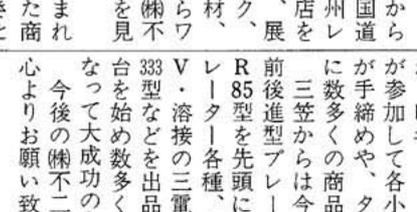
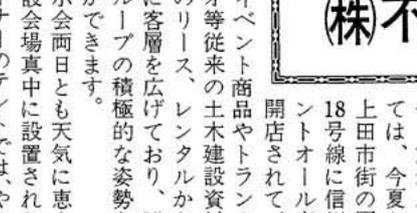
二十周年を迎えたフジヤ機工

念品を、またお買上げのお客様には福引きを、二十周年の感謝の意を込め、サービス精神百パーセントの催しでありました。

また、フジヤ機工さんの全社員及びメーカー、商社打ち揃っての出陣の発声を行うと早々、浅川建設工業さん(駒ヶ根市)の専務さんに口あけとも言うべきご来場を賜わり、同時に各種機械のご契約をいただき、幸先よい幕明けが更に幸先よいものとなりました。

二日間ともご来場のユーザーさんはひきもきならず、なごやかな雰囲気の中で多少のお酒も入り、各々催し物コーナーも活気に満ちて、何にしても日頃のフ

忍法猿楽流三笠丸



技術教室

第23回

(高周波バイブレーターと
錐振型および標準型バイ
ブレーターでは締固め効
果に差がありますか)

大へんむずかしいご質問です。コンクリートの調査にも依りましようが、ここで参考とした次に述べる例では、錐振型または標準型等のフレキシブル式に比べ、高い振動数を出すことのできる高周波バイブレーターの方が締固め効果が高いことを示しています。

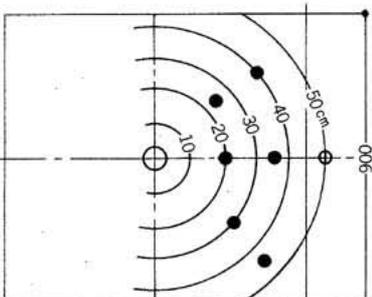
日本建設機械化協会の昭和五十三年度建設機械と施工シンプウム論文集所載「コンクリート振動機の振動伝播に関する実験」の高周波バイブレーターとフレキシブル式バイブレーターとの締固め性能を比較した記録では、スランプ18cmと8cmの二つの条件のもとで、コンクリート中に加速度計を振動筒中心から10cm毎に60cmまでの範囲に放射状に配置し、締固め有効範囲を計測した実験記録では、スランプ18cmでは振動筒直径38mmのフレキシブル式の有効半径は約30cm、振動筒直径40mmの高周波バイブレーターでは有効半径約45cm、1.5倍の距離まで有効な締固め範囲が広がっています。

スランプ8cmの場合、18cmに用いたのと同じサイズのバイブレーターの比較は、フレキシブル式の有効半径約18cmに対し、高周波バイブレーターは半径約27cm、同じく1.5倍の距離まで有効な範囲が広がっています。

この実験に用いられた30mm、40mm、57mmの高周波バイブレーターの振動数は二〇〇〇VPM、29mm、38mm、45mmのフレキシブル式バイブレーターの振動数は九〇〇VPMであったことを付け加えておきます。

三笠の高周波バイブレーターは一分間に一〇〇〇から二〇〇〇回の振動数を発生します。50Hzまたは60Hzの商用電源を周波数変換機(コンバーター)で四倍の周波数に変え、キャパシタコードをバイブレーターの振動筒内の高周波モーターと接続し、コンパクトにまとめられた起振装置が高い振動数を発生する仕組になっております。周波数の変換とともに電圧は低く安全な48Vに変圧されます。

高周波バイブレーターは締固め効果に優れ、安全、そしてキャパシタコードを継いで伸ばせば電源から離れた場所でも容易に作業ができます。従来のフレキシブル式バイブレーターでは考えられなかった使い勝手の良いバイブレーターです。



注. ← は加速度検出方向を示す

(株)不二展示即売会を開催

昨年引続き、(株)不二さん(小宮山昌男社長、上田市住吉字幅田二二二一)では、展示即売会を去る十一月十六日(出)十七日(日)の二日間盛大に行なわれま



り、おでん、酒などが用意され、来場のユーザーさんに振舞われ、昨年より多い出品メーカーが参加して各小間ともに売約札が手締めや、タイコの音とともに数多くの商品が成約になった。

三笠からは今年の特玉商品、前後進型アレートコンパクターR85型を先頭に、高周波バイブレーター各種、高周波・交流100V・溶接の三電源のMFGW133型などを出品して、R85型7台を始め数多くの商品が成約となつて大成功のうちに終わった。

今後の(株)不二さんの活躍を心より願ひ致します。

松沢記

先頃発売した三笠レンタル会員の滋野自動車(株)さん(社長 春原幸雄氏、長野県小県郡東部町滋野乙一五八九)では、恒例の展示即売会を十月六日・七日の二日間開催されました。この展示即売会も第七回目を迎え、昨年からは滋野祭と銘打ち、文字通りユーザーさんと滋野自動車さん、またメーカーとの年に一度のお祭りとして催されました。

滋野自動車さんは真田昌幸、幸村父子ゆかりの地、東部町滋野を通る国道19号線沿いに位置し、重機販売分野ではこの地区でも群を抜いており、汎用品部門にも力を入れています。また佐久営業所の開設等積極的に営業を展開されています。

今回は二日間とも天候に恵まれ、恒例により多数のお客様のご来場をいただき、また滋野祭を営業のひとつのポイントとして位置づける意味においても、一千万円・二千万円クラスの重機が次々と成約されていくと、ムードも最高潮になってまい

平田記

第七回 滋野祭を開催

滋野自動車(株)